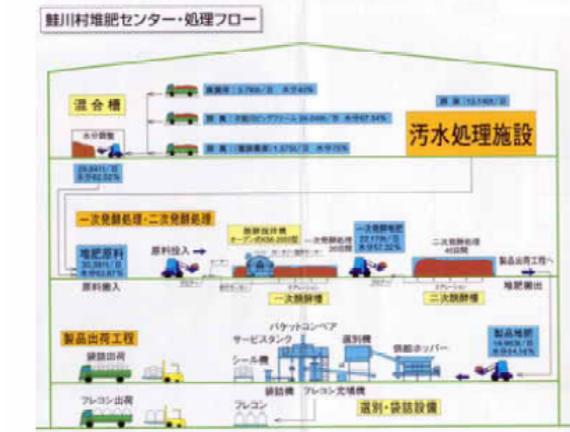


バイオマス利活用施設の概要

作成日：2007年11月22日

作成者：(株)循環社会研究所

	<p>【施設名称】 鮭川村堆肥センター</p> <p>【事業主体】 (有)鮭川環境アグリ</p> <p>【所在地】 山形県最上郡鮭川村</p> <p>【運転開始年】 平成17年</p>
<p>原材料および 利用量</p>	<p>養豚農家（糞尿） 14.8 t / 日</p> <p>菌茸農家（敷料廃菌床） 9.3 t / 日</p> <p>菌茸農家（水分調整廃菌床） 5.8 t / 日</p> <p>養豚農家（豚尿・汚水） 13.1 t / 日</p>
<p>生産物（種類）</p>	<p>堆肥</p>
<p>利用方法</p>	<p>耕種農家（水田・野菜・花き・果樹用）</p>
<p>導入目的・経緯</p>	<p>鮭川村では、環境問題に対する関心の高まりや安全・安心な農産物、健康志向などから、きのこの産地となっている同村からの廃菌床や養豚の糞尿などのバイオマスを有効活用し、農業の基本である土づくりの推進と、耕種と畜産・菌茸の連携による環境負担を軽減した持続可能な農業の確立を図るために「鮭川村堆肥センター」を平成15年度に計画し、16年7月に着工、16年12月に完成した。</p> <p>また、センターの管理・運営を行う(有)鮭川環境アグリ（従業員3名）が、17年2月に設立され、4月から堆肥生産を本格的に開始している。</p>
<p>設備仕様</p>	<p>堆肥化処理棟、製品調整施設、堆肥置場、管理棟、土壌脱臭槽、汚水処理施設</p> <p>施設のシステムフロー（画像）</p>   <p>(画像提供 鮭川村 産業振興課 より)</p>

稼働状況	<p style="text-align: center;">バイオマス発生源</p> <p>養豚農家 (豚尿・汚水) 養豚農家 (排せつ物) 菌茸農家 (敷料廃菌床) (水分調整廃菌床)</p> <p style="text-align: center;">↓ ↓ ↓</p> <p style="text-align: center;">鮭川村堆肥センター 管理運営：(鮭川環境アグリ) たい肥の生産 パラ製品・袋詰製品</p> <p style="text-align: center;">↓ ↓ ↓</p> <p>JA山形もがみ 店頭販売・散布受付申込み・料金回収・指導</p> <p style="text-align: center;">↓ ↓ ↓</p> <p style="text-align: center;">鮭川村堆肥センター利用組合(仮) たい肥散布の受託</p> <p style="text-align: center;">↓ ↓ ↓</p> <p>一般家庭 耕種農家(水田・野菜・花き・果樹等) ・農産物の高付加価値化 ・エコファーマー取得</p>	<table border="1"> <tr> <td>養豚農家(糞尿)</td> <td>14.8 t / 日</td> </tr> <tr> <td>菌茸農家(敷料廃菌床)</td> <td>9.3 t / 日</td> </tr> <tr> <td>菌茸農家(水分調整廃菌床)</td> <td>5.8 t / 日</td> </tr> <tr> <td>養豚農家(豚尿・汚水)</td> <td>13.1 t / 日</td> </tr> </table> <p>・家畜排せつ物は、養豚農家が搬入 ・敷料廃菌床は、菌茸農家が畜産農家へ搬入 ・水分調整廃菌床は、菌茸農家が搬入</p> <table border="1"> <tr> <td>たい肥化処理</td> <td>29.9 t / 日処理可能</td> </tr> <tr> <td>汚水処理</td> <td>13.2 t / 日処理可能</td> </tr> <tr> <td>ふん尿・廃菌床処理料金</td> <td>各100円 / t</td> </tr> </table> <p>オープン式ロータリー方式で一次発酵20日、二次発酵40日で完熟</p> <table border="1"> <tr> <td>たい肥生産</td> <td>20 t / 日</td> <td>年間最大 7,283 t 生産</td> </tr> <tr> <td>液肥</td> <td>4 t / 日</td> <td>年間最大 1,000 t 生産</td> </tr> </table> <p>販売単価</p> <table border="1"> <tr> <td>・たい肥パラ製品 (m³)</td> <td>3,000円</td> </tr> <tr> <td>・たい肥30kg袋</td> <td>380円</td> </tr> <tr> <td>・液肥</td> <td>未定</td> </tr> </table> <p>年間販売数量(たい肥) 5,000 t / 年(当面) 年間販売数量(液肥) 未定</p> <p>農業生産利用(目標)(水稲300ha、園芸95ha) 鮭川村堆肥センター利用組合堆肥散布の受託 予定1,000円 / 10a</p>	養豚農家(糞尿)	14.8 t / 日	菌茸農家(敷料廃菌床)	9.3 t / 日	菌茸農家(水分調整廃菌床)	5.8 t / 日	養豚農家(豚尿・汚水)	13.1 t / 日	たい肥化処理	29.9 t / 日処理可能	汚水処理	13.2 t / 日処理可能	ふん尿・廃菌床処理料金	各100円 / t	たい肥生産	20 t / 日	年間最大 7,283 t 生産	液肥	4 t / 日	年間最大 1,000 t 生産	・たい肥パラ製品 (m ³)	3,000円	・たい肥30kg袋	380円	・液肥	未定
養豚農家(糞尿)	14.8 t / 日																											
菌茸農家(敷料廃菌床)	9.3 t / 日																											
菌茸農家(水分調整廃菌床)	5.8 t / 日																											
養豚農家(豚尿・汚水)	13.1 t / 日																											
たい肥化処理	29.9 t / 日処理可能																											
汚水処理	13.2 t / 日処理可能																											
ふん尿・廃菌床処理料金	各100円 / t																											
たい肥生産	20 t / 日	年間最大 7,283 t 生産																										
液肥	4 t / 日	年間最大 1,000 t 生産																										
・たい肥パラ製品 (m ³)	3,000円																											
・たい肥30kg袋	380円																											
・液肥	未定																											
経済性関連データ	<p>施設整備費用 302,333 千円 堆肥だけの販売収入は 500 万円 (H18 年度) となっている。</p>																											
導入効果	<p>鮭川村は、平成 14 年 12 月に鮭川村環境基本条例を制定し、環境対策に積極的に取り組んでいる。また、15 年 11 月に鮭川村環境農業推進基本計画を策定し、村民の資源循環型運動の高揚につながっている。</p> <p>きのこ生産者におけるきのこ廃菌床の野積みによる汚水・臭気対策、畜産農家においても家畜排せつ物法等への対応の視点から農家負担の軽減と臭気問題解決の一役を担っており、村の主力産業であるきのこの廃菌床処理対策と畜産の排せつ物対策を組み合わせ、地域の実情に合った環境対策として評価を受けている。</p>																											
運営上の課題	<p>本格的な堆肥供給に向け、堆肥散布等を行う組織の設立により、効率的な堆肥供給システムを確立する必要があることから、18 年 12 月に「鮭川村堆肥センター利用組合」を設立し、各関係組織と連携しながら堆肥の利用拡大を図り、地域循環型農業の推進に努めているところである。</p> <p>しかし、まだ組合への加入者も多いとは言えないことから、堆肥利用の啓蒙を図りながら更なる加入を促進する必要がある。</p> <p>また、一般廃棄物としてのきのこ廃菌床の搬入量が、時期的にバラツキがあること(冬場多く、夏場少ない)から適正な受入対策が必要である。</p> <p>さらに、ウッドストックデリバリー(集積、加工拠点)を検討し、計画的な廃菌床の受入対策を目指す。堆肥の成分分析や施肥体系の確立を図り、村独自の「栽培基準」を策定し、認証制度などを整備し、鮭川ブランドを目指していきたい。</p> <p>鮭川村バイオマスタウン構想(18 年 3 月公表)に基づき、堆肥生産の他、木質バイオマスを利用した栽培施設への電気、熱供給を行い、農業振興や地域活性化に結び付け、循環、共生の地域づくりを目指す。</p>																											
備考・参考資料	<p>「新たなバイオマス・ニッポン総合戦略にむけて～東北地域におけるバイオマスの取組～」(平成 18 年 10 月), 東北農政局発行 を元に情報追加(平成 19 年 11 月)</p>																											